

具体的な事例（通期の週休 2 日の場合）

4 週 8 休達成率 = $8/28 = 28.5\%$ （全体工期）

工期：7月1日～9月30日、工事着手日：7月4日、工事完成通知日：9月30日（89日間）

（通期の週休 2 日）

夏季休暇3日間（カレンダーの①②③）祝日4日（カレンダーの①休～③休 ※営繕工事は祝日も対象。）

工期内対象期間日数 = 89日 - 3日（夏季休暇） = 86日

計画必要現場閉所（現場休息）日数 = $86 \times 0.285 = 24.51 \div 25$ 日以上で達成

●計画現場閉所（現場休息）日数 = 28日（24日 + 祝日4日） → $28/86 = 32.5\% \geq 28.5\%$ 達成

●実績現場閉所（現場休息）日数 = 26日（23日 + 祝日3日） → $26/86 = 30.2\% \geq 28.5\%$ 達成

考え方のポイント

1) 営繕工事は祝日の①休～③休は現場閉所の対象となるので現場閉所（現場休息）日としてカウント可能。

2) 雨による突発的な現場閉所（現場休息）日もカウント可能。

3) 日曜日に祝日がある場合の振替休日（月曜）も現場閉所（現場休息）日の対象となる。

4) 夏季休暇3日間は現場閉所（現場休息）の対象外となるので、休んでいても現場閉所（現場休息）日にカウントしない。（※年末年始6日間も夏季休暇3日間の考えた方と同じ）

5) 夏季休暇3日間を越えた休暇は現場閉所（現場休息）日としてカウント可能。

6) 例えば、工期末にまとめて休暇取得しても、現場閉所（現場休息）としてカウント可能。

月				7/4工事着手					7月																										
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水				
祝祭日等	準備期間																					祝													
計画						休	休						休	休						休	休						休	休							
計画日数						1	2						3	4						5	6						7	8							
実績						休	休				雨		休	休				雨		休			雨					休							
実績日数						1	2				3		4	5				6		7			8				9								

月	8月																														
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
祝祭日等											祝	祝	夏季休暇																		
計画			休	休						休	休	①休	休	休	休		休	休						休	休						休
計画日数			9	10						11	12	13	①	②	③		14	15						16	17						18
実績				休							休	休	休	休	休	休	休	休						休							
実績日数				10							11	12				13	14	15						16							

月	9月																							9/30工事完成通知日							
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
祝祭日等																祝							祝								
計画	休						休	休						休	休	②休						休	③休					休	休		
計画日数	19						20	21						22	23	24						25	26					27	28		
実績	休			雨				休							休							休	休					休	休	休	休
実績日数	17			18				19							20							21	22					23	24	25	26

具体的な事例（月単位の週休 2 日の場合） 4 週 8 休達成率 = $8/28 = 28.5\%$ （月単位）

工期：7月1日～10月3日、工事着手日：7月8日、工事完成通知日：10月3日（88日間）

（月単位の週休 2 日）

夏季休暇3日間（カレンダーの①②③） 祝日4日（カレンダーの①休～③休 ※宮繕工事は祝日も対象。）

月								7/8工事着手				7月																							
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水				
祝祭日等	準備期間																			土	日	祝													
計画													休	休						休	休						休	休							
計画日数													1	2						3	4						5	6							
実績											雨		休	休					雨		休			雨											
実績日数											1		2	3					4		5			6											

●7月 6日(土日)/24日(31-7日) = $25\% < 28.5\%$ のため、土日6日間分（25%）の6日間の休日を確保する。

月	8月																														
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
祝祭日等											祝	祝	夏季休暇																		
計画			休	休						休	休	①休	休	休	休		休	休						休	休						休
計画日数			1	2						3	4	5	①	②	③		6	7						8	9						10
実績				休							休	休	休	休	休	休	休	休						休					雨		
実績日数				1							2	3				4	5	6						7					8		

●8月 9日(土日)/28日(31-夏季休暇) = $32.1\% \geq 28.5\%$ のため、28.5%分（28日 × 28.5% = 7.98 ⇒ 8日間）の休日を確保する。

月	9月																														10月		
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3
曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
祝祭日等																祝							祝										
計画	休						休	休							休	②休						休	③休					休	休				
計画日数	1						2	3							4	5						6	7					8	9				
実績	休			雨				休							休							休	休				雨		休	休			
実績日数	1			2				3							4							5	6				7		8	9			

●9月 9日(土日)/30日 = $30\% \geq 28.5\%$ のため、28.5%分（30日 × 28.5% = 8.55 ⇒ 9日間）の休日を確保する。

●10月 0日(土日)/3日のため、土日分の休日の確保を要しない。

考え方のポイント

※休日の考え方は通期の週休 2 日の考え方と同じ

7) 7月8日着手のため、7月中に土日は6日間しかない。よって、7月中は6日間以上の休日を確保する。

8) 月単位の算定は、暦の月で算定する。他月の余剰休日を含むことはできない。

10/3工事完成通知日

9) 工期内の10月には土日が無いので休日の確保は不要となる。

10) 工事完成通知日が9月30日の場合は、10月の考慮は不要となる。